

復習シート 第四学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組		番号		名前	
---	--	----	--	----	--

【「言葉」を問う問題】

1 次の文の主語には _____ を、述語には _____ を引きましよう。 **レベル7**

(1) 黄色い 花が さいている。

(2) ゆうとさんが 重い 荷物を 持った。

(3) きょう 母から もらった チョコレートは とても おいしい。

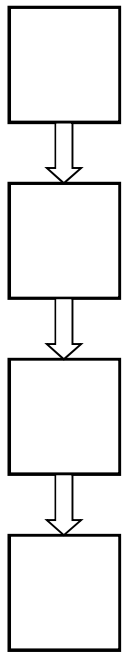
2 次の1～4の言葉を国語辞典で調べるときに出てくる順番にならびかえましよう。

(1) 1 いちご

2 イチジク

3 イタチ

4 イチョウ



レベル7

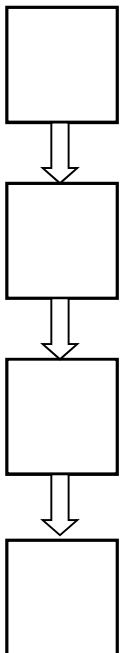
(2)

1 ボール

2 プール

3 ポール

4 ホール



3 次の文の _____ 線部がくわしくしている言葉を1～3の中からそれぞれ一つえらんで

番号を書きましよう。 **レベル7**

(1) 大きな犬が庭を走っている。

1 犬が

2 庭を

3 走っている

(2) 柱にかかっている白い時計は少しお供れている。

1 白い

2 時計は

3 お供れている

復習シート 第四学年 国語

【「言葉」を問う問題】

4 ローマの正しい書き表し方を1～3の中から一つ選びましょう。

レベル5

- 1 スキップ
s u k k i p u
- 2 ノート
n o u t o
- 3 でんしゃ
d e n s y a

5 次の文の _____ のカタカナを漢字で書く場合、正しいものを1～4の中から

それぞれ一つ選びましょう。

レベル6

(1) 四年生の教室は、校しやの三カ|イにある。

- 1 回
- 2 会
- 3 貝
- 4 階

(2) 自ド|車が走っている。

- 1 道
- 2 動
- 3 童
- 4 同

6 次の _____ の漢字の読みがなを（ ）に書き、「音読み」の場合は1、

「訓読み」の場合は2をそれぞれ選びましょう。

レベル7

(1) 羊毛|でできた服

- () 1 音読み
- () 2 訓読み

(2) 毛糸|でマフラーをあむ

- () 1 音読み
- () 2 訓読み

復習シート 第四学年 国語

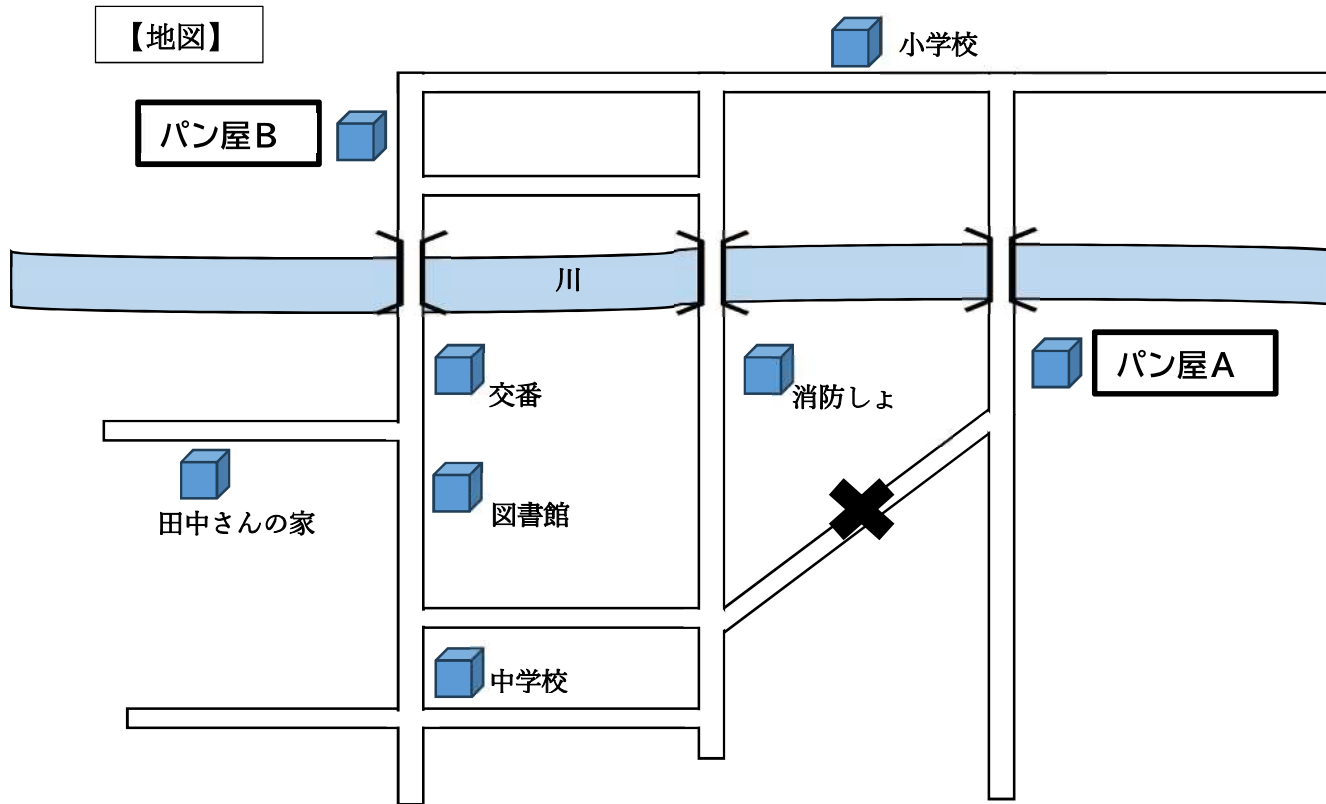


組	番号	名前
---	----	----

【話すこと・聞くこと】を問う問題

1 田中さんは、おうちの人からおつかいをたのまれました。

【おつかいの内容】と【地図】を見て、次の問いに答えましょう。



【おつかいの内容】

- ・ 図書館で本を返す。
- ・ パン屋さんでパンを買う。
- ・ 図書館に先に行き、その後にパン屋さんによって帰ってくる。

（1）おうちの人は田中さんに、【おつかいの道じゅん】を次のように伝えました。【おつかいの道じゅん】の説明が正しくなるように、空らん①～⑤に当てはまる内容を、【せんとくし】ア～オの中から一つずつえらび、記号で答えましょう。

レベル7

【おつかいの道じゅん】

おつかいの道じゅんを説明するから、よく聞いてね。家を出たら右に進んで、つき当たりを右に曲がってね。

①

②

進んでいくとななめに進む道が正面に出てくるよ。

③

④

⑤

すると、すぐに左にパン屋さんがあるよ。パンさんは二つあるけど、まちがえないように気をつけてね。きちんと本を返して、おいしいパンを買ってきてね。

【せんとくし】

- ア すると、すぐ左に図書館があるから、そこで本を返してね。
- イ そのまままっすぐ進んで、消防しょの先にある橋を渡った先のつき当たりで右に曲がるよ。
- ウ 少し進んで、小学校をすぎたらすぐに右へ曲がってもう一度橋をわたってね。
- エ この道を通ると近道なんだけど、今日は工事中で通れないからななめの道に入る前に、左に曲がってね。
- オ 図書館を出たら左に進んで、一つ目の曲がり角を曲がってまっすぐ進んでね。

①

②

③

④

⑤

（2）おうちの人が田中さんに伝えたパン屋さんは、【地図】の中のAとBのどちらですか。記号で答えましょう。

レベル6



埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第四学年 国語



組	番号	名前

【「読むこと」を問う問題】

1

次の問題を解きなさい。

みちこさんが、小鳥屋のまえまでくると、知らないおばさんが、うばぐるまのなかの荷物をなおしていました。あかちゃんがついて、かきまわしたのです。

あかちゃんは、ぶうぶういいながら、かあちゃんのじゃましていました。

みちこさんは、おばさんのそばによって、
「あかちゃんだいてあげましょうか。」
といました。

「ええありがとう、でもおいたぼうで、とつてもおもいのよ。」

「いいおばさん。」

「すみませんね。」

おばさんはあかちゃんをみちこさんにだっこさせてくれました。みちこさんのうでにおちちくさい、白いパジャマのかわいらしいあかちゃんが、だかれました。

みちこさんは、

「ちゅちゅちゅつ、ほらほら。」

と小鳥を見せてやりました。

けれど、あかちゃんは、小鳥を見ないで、みちこさんの顔を見てにっこりわらいました。それから、おつてでみちこさんのネクタイをつかみました。みちこさんは、かわいい手だなと思いました。

そのうちにおばさんはすっかりうばぐるまのなかをかたづけ、
「すみませんでした、ほんとうに。」

といました。あかちゃんはまたうばぐるまにのつけられて、いつてしまいました。

みちこさんは、まだあかちゃんをだっこしているような手つきをしておうちへ帰ってきました。

「なにをそんなおかしな手つきしてるの。」

と、ふしぎそうな顔をしました。

「わたしね、どこかのかわいいあかちゃんをだっこしたのよ。わたしの顔を見てわらったわ。」

「ふーん。」

「あんまりかわいかったので、まだだっこしているつもりで帰ってきたのよ。お母さん、ほらおちちのにおいがしてるわ。」

といてみちこさんはむねのあたりをかぎました。お母さんは、みちこさんはいい子だなと思いました。

（出典 新美南吉 「みちこさん」）

(1) みちこさんは、だれに小鳥を見せてやりましたか。文中から書きぬきましょう。

レベル6

--

(2) みちこさんが、おばさんに「あかちゃんだいてあげましょうか。」と言ったのはなぜですか。次の1〜4の中からえらびましょう。

レベル6

- 1 あかちゃんが、うばぐるまからおりたそうにして、なっていたから。
- 2 あかちゃんが荷物をなおすじやまをして、おばさんがごまっていそうだったから。
- 3 おばさんのお手伝いをする、みちこさんのお母さんにほめられるから。
- 4 みちこさんが、うばぐるまの中のあかちゃんをだっこしてみたくなったから。

--

(3) みちこさんが、まだあかちゃんをだっこしているような手つきをしておうちへ帰ってきたのはなぜですか。みちこさんの気持ちをまとめた次の文の□にあてはまる言葉、文中から六字で書きぬきましょう。

レベル7

さつきまでだっこしていたあかちゃんが、あんまり

--

 ので、
まだあかちゃんをだっこしているつもりで帰ってきた。
